

おんじゆく

10

1990年10月

第324号

千葉県御宿町役場



老いも若きも心はひとつ 一ふるさとの祭りは素晴らしい(春日神社)

庁舎問題を聞く



「開かれた町政実現のため 住民開放型の新庁舎に」

役場庁舎の建設は、長年の懸案事項であり、町の平成二年度事業の重点目標として取り組んでいますが、九月二十日に開かれた定例議会でも、庁舎建設用地の造成工事請負契約についての議案が承認され建設に向けて、本格的に事業がスタートすることになりました。

町では、新庁舎を町の将来を展望しながら、多様な機能を持つ住民中心の施設として位置づけ、各種団体の代表や学識経験者などで構成する庁舎建設委員会を組織し、建設場所の検討など、一つひとつ段階を踏んで進めてきました。そこで今月は、庁舎建設事業について焦点をあて、滝口町長にインタビューを行いました。

面積不足が移転

理由の第一点

——はじめに、役場庁舎を現在の場所から、須賀の中黄金地先に移転することが、今年の三月議会で決まったわけですが、なぜ、いまの場所ではいけないのか——この点について、お聞きます。

【町長】庁舎建設地の移転につきましては、重要な問題として過去にも議会で論議を尽くされておりますが、今回も庁舎建設委員会を中心に、慎重に検討を重ねた結果、須賀、

中黄金地先とする旨の結論をいただき、今年三月の議会で正式に移転が決まったわけですから、

移転する理由の第一点は、敷地面積の問題です。年々複雑多岐になってきた行政事務を迅速かつ正確に処理して、住民サービスの向上を図る機能を持つことは、当然のことですが、これからの庁舎は、従来のように職員が事務をとり、住民と折衝する場だけの機能であってはならないと思います。

私は新庁舎を、町のシンボルの施設として、視覚的にも住民の皆さんに町全体と庁舎とをはっきりと関係づけ、勇

気づける施設。使用上の多様性に対応できる建築物を創造し、明るく快適で、動きやすい環境と共に、多くの人たちが集い、語らい、ふれ合うこととの出来る施設にしたいと考えています。

このため、庁舎本体と合わせ、町民の健康相談、医療・保健指導といった機能を備える保健センターの建設。広域常備消防施設（御宿分署）の建設。さらに、自動車社会に対応した駐車場の整備、災害時における救助、避難センターとしての機能を持たせるなど、多様なニーズに対応した施設の集積となるわけで、絶対条件として、現在の場所では、土地の面積が足りないわけです。

新庁舎周辺の活性化・跡地再開発など

『町全体の将来を考え』

移転を決意』

建設用地の

一万坪は 無償で確保

——確かに現在の役場は狭いと思いますが、町が考える庁舎には、どれ位の面積が必要なのでしょう。また、移転

となると、跡地をどうするかという問題も出てきますが。

【町長】現在の場所で使用可能な面積は、約千五百坪です。先程申し上げた施設を考えると、最低五千坪から一万坪が必要ですよ。

しかし、この反面、現在の場所は駅に近く、諸々の好条件を備えた一等地です。資産評価をすると、数十億円でしょう。この利点を生かした再開発により、さらに価値感を高め、町全体のグレードアップを図ることが可能です。

ですから、役場移転後は再開発によって、御宿にふさわしい施設の建設をしたいと思っています。そうすれば資産価値も、おそらく数百億円となり、リゾート御宿にふさわしい所となるでしょうし、また、そ

うなるように英知を結集すべきであると思います。

さらに、今回新たに建設用地として取得した土地は、約一万三千坪で、このうち一万坪は無償で町有財産となったものです。

しかも、景勝の台地に位置し、新庁舎建設には適していますし、ここに移転することで、移転先周辺地域の活性化を図ることが可能となり、町全体の発展を考えると、庁舎移転は一石二鳥の価値があると確信しています。

お年寄りの

声にも 十分な配慮

——いまの説明で『町の将来』

といった大局的な意義は理解できませんが、お年寄りの中には、役場が遠くなり不便になることを心配する声もあります。

これについては、どう考えていますか。

【町長】確かに少し遠くなるとか、お年寄りには不便だという話も伺っておりますが、こうした点についても十分配慮し、ご不便をかけないようにしてまいります。

いまは情報機器の発達した時代ですから、簡単な事務や証明については、公民館あるいは今度建設する老人福祉センターなどでも要件が足せるようにしていく考えです。

既に職員には、OA機器導入についての研究を指示しています。

——いまのお話しを聞いていますと、移転に伴う当面の問題は、コンピューターなどのOA機器を使った諸証明窓口の拡大で解決していき、その間、周辺地域の活性化を図り、新庁舎への都市機能を高めていくという方針ですね。

(次ページへ続く)



スタートした庁舎用地の造成工事
(須賀・中黄金地先)

『町民共有の資産として』

最高の方法を選択』

次に伺いたいことは、庁舎の基本設計を外国人に依頼した理由です。日米経済摩擦などから、既に国や大都市では外国企業による公共事業進出が行われているようですが、こうした時代の流れを考へてのことでしょうか。

【町長】外国人に庁舎の設計を依頼したことは、おそらく日本でも初めてのことだと思えます。

いま、「時代の流れ」と言われましたが、皆さんもご承知のとおり、日米構造協議や東欧情勢の激変など、いま世界は大きく動いております。二十一世紀へ向けて、新しい国際経済秩序体制を形づくる動きが、確かな歩みをみせているように思われます。

こうしたなかで、世界の重要な一員として産業、経済に

止まらず、文化学術、国際交流などの幅広い分野で、日本がどのように貢献できるのか、また、そのための条件づくりをどう進めていくのかが、問われているのです。

そして、そうした波は、地方、地域といった隅々まで押し寄せてきており、そのなかで地域が大きく発展していくためには、地域ごとに世界との係わりを深く考え、二十世紀から二十一世紀へとしっかり橋渡しする地域づくりが、いまほど求められているときはないと思います。

しかも、御宿の町づくりの目標は、国際的なマリン・リゾート御宿の創造です。企業誘致による質の高い、リゾート施設はもちろん、メキシカンピレッチ計画にいたしましても、慶長十四年という遠い

昔に、人類愛をもって国際化を先取りした祖先の偉大なる歴史と文化を継承することであり、時代に即応した国際的な町に一步一歩前進する時であります。

こうしたことを念頭において、全ての計画をすることが町の取るべき道と考へたわけです。

私は、このような時に庁舎を建設する機会と、さらにマイケル・グレイブスという国際的に超一流の人に設計を依頼できたことは、御宿町にとって幸運であったと思っております。

日本人とか、アメリカ人とかという事ではなく、庁舎を建てるのに最高の方法は何かという事を基本に行動すべきと考へたのです。

一流の建築家に

基本デザインを

依頼

外国人に設計を依頼したことでもメリットがあったでしょう。

【町長】超一流の建築家に依頼できたことが最大のメリットですが、マイケル氏を紹介してくれた[※]浜野安宏氏のご尽力によって、日本の設計者に依頼するよりも、はるかに安い金額でお願いすることがで

きました。

日本の場合、設計金額の1%が普通ですが、外国の場合は、もっと高いと思われまので、単純計算しても約半額で済んだことになりました。

また、御宿町がマイケル氏に設計を依頼したことは、建築業界の専門誌にも大きく掲載され、高い評価を得ています。

※[※] 浜野野商品研究所代表。世界銀行借款バリ島開発計画コンペで第一位。「御宿マリンリゾート基本計画構想」策定に参画。

国際舞台で

多くの実績もつ

グレイブス氏

マイケル・グレイブス氏という方は、そんなに有名な建築家なのですか。

【町長】せっかくの機会ですから、マイケル・グレイブス氏のプロフィールをご紹介しますでしょう。

一九三四年にアメリカで生まれたマイケル氏は、シンシ

ナティ大学、ハーバード大学大学院、ローマ・アメリカンアカデミーなどで建築学を修め、アメリカを代表する建築家であり、デザイナーであり複合都市開発のプランナーです。

一九六二年からプリンストン大学で教鞭をとり、現在、同大学教授。同時に自身の設計活動においては、一九八〇年代初めから、めざましい活躍で注目を集めています。

なかでもマイケル氏の名前を世界的にしたのは、一九八

二年に完成したオレゴン州のポートランド市庁舎で「ボスト・モダニズム」の旗手と称されるようになりました。

主な作品としては、リバティ州立環境教育センター、スポーツセンター、コンベンションセンター、美術館、博物館などがあります。

マイケル氏は、建築部門でローマ賞など数多くの賞を受けていますが、氏の手がけた建物や都市開発プロジェクトには、いつも人間くささと、時代を牽引する力があるといわれています。

妥協を許さない熱心さでマイケル氏は、人々の欲望を充足させることのできる都市空間開発を追求し続けており、都市や施設の活性化に成功しています。

日本では、一九八六年に六本木アークヒルズ内のスポーツクラブ「ホロニックスタジオ・ARK」を浜野安宏氏と組んで完成させ、一躍脚光を浴びました。

また、横浜ポートサイド地区のプロジェクトで、商業、レストラン、学校、ギャラリー、住宅などからなる大規模集合

ビル設計デザインを手がけるなど、華々しい活動を展開しています。

御宿の自然と歴史を総合的に表現

〈設計の理念〉

御宿町の庁舎を設計するにあたってのマイケル氏の基本的な考えは、どのようなものであったのですか。

【町長】マイケル・グレイプス氏に依頼する時に、御宿町の概要を説明し、建設予定地も見ていただいたのですが、マイケル氏の基本的な考えは、まず、御宿の自然を生かしながら、町の自然と歴史を総合的に表現したいということでした。

また、民主的な町のシンボルとして、さまざまな人が、多種多様な形で集合できることを基本に、それらに対応できる建物の集合体とする。そして、ここを訪れる人が、御宿という町を、しっかりと心にとどめておくようなデザインを考える。

機械的な機能を重視した建

物ではなく、人間味あふれる建築。人々の欲求を充足させる空間づくり。これらを徹底的に追求したいということが、マイケル氏の基本的な考えです。

出来上がった基本デザインを見ますと、一階に情報提供や待ち合わせの町民ホールやロビー。大小の会議室と共に円形の議場があるのも一つの特徴です。議場こそ民主主義の象徴であるという認識に立って、一階に配置。議会の重要性と共に議場を町民に開放し、多目的利用と合わせ議会と町民の結びつきにも配慮しています。

基本デザインをもとに指摘事項も改善

〈実施設計は〉

現在、具体的な実施設計に入っているようですが、マイケル氏の基本デザインを、そのまま生かすのですか。一部に改善提案が出されたようですが。

【町長】実施設計との関係ですが、もちろん、基本デザ

ンがもとになります。具体的には日本の法規や御宿の気候や風土、習慣などに合致させながら、日本でも一流の複本設計が、マイケル氏の基本デザインに肉づけしていくわけです。

マイケル氏も町の希望を積極的に取り入れる柔軟な気持ちをもっていきますから、庁舎建

庁舎建設 百年の大計

「新時代に対応できる町民 共通の文化施設づくり」

最後に、庁舎建設を進めるにあたって、町長の基本方針をお聞かせください。

【町長】いろいろと述べてきました。限られた財源を有効かつ適切に使い、町民が誇れる共通の文化資産を造り上げていくという考えの上に立って進めています。

「百年の大計」である庁舎の建設は、世界でも一流の者の手により造り、残す——これが新しい文化の創造と考え、マイケル・グレイプス氏に基

設委員会などで指摘された庁舎入口への進入道路を含め、既に改善されています。

とにかく、マイケル氏と日本の設計者、双方の良さ（和魂洋才）を合わせて実施設計をするのですから、プラスとプラスの相乗効果が大きく発揮されるものと確信しています。

本設計を依頼したのです。

これからも新時代に対応できる新庁舎の建設のため、議会をはじめ、関係委員会と協議し、推進していきます。現在、中東情勢による物価上昇が懸念されていますが、こうした異変にふりまわされることなく、目標の達成に向かつて最善の方法を選びながら進めていきたいと考えますので、町民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

いの声援と 仮装行列

フォトニュース



お母さんもハッスル（血圧競走）



好天に恵まれた体育祭一選手表情も明るい（百足競走）



親子で一緒に
デカパンレース



先行逃げ切り？（騎馬レース）

秋空いっぱい 色鮮やかな

町民体育祭



楽しい踊りの輪が広がります
— 保育園児による遊戯

町民体育祭が、十月十日、御宿小学校校庭で開催されました。
その様子を写真でお知らせします。
今年で二回目の仮装行列も様々な趣向をこらし、年々充実していくようです。また例年行われていた競技に加え、デカパンレース、人間グランプリといったユニークな競技も行われ、応援の声も一段と熱気をおびていました。
また、獲得点数で競われる地区別対抗競技は、最後のリレーの得点を加えた結果、六軒町が優勝しました。来年はこの地区が優勝するのか楽しみです。



▲ 昨年を上回る参加団体で
▼ 会場をわかせた仮装行列



仮面ノリダーも登場!



力が入る学校対抗綱引き

明るい活力ある町づくりへ

基盤整備の充実と

積極的な投資事業



歳入・歳出ともに

前年度比二億円超す

積極的な財政運営

平成元年度の決算がまとまり、九月議会で認定されました。町の台所は、決して裕福ではありませんが、さまざまな補助金や有利な制度を導入して、限りある財源を最大限に活用、たくさんのお仕事をさせていただきました。決算は、町の家計簿であり、町づくりの記録でもあります。今月号は、平成元年度に町がどのような仕事に取り組み、効果をあげたのか、決算の概要をお知らせします。

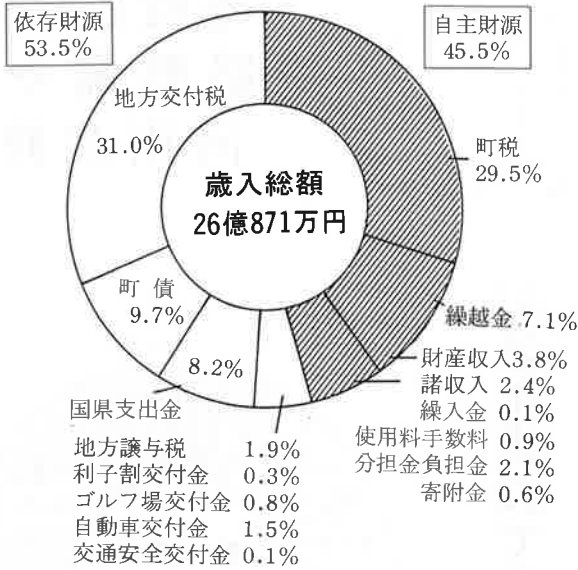
平成元年度会計別決算の状況

	歳 入	歳 出	差 引 残 高
一 般 会 計	26億 870万8,744 円	24億4,856万5,740 円	1億6,014万3,004 円
(特別会計) 国民健康保険	5億4,780万8,692	4億7,667万6,555	7,113万2,137
老 人 保 健	4億8,485万6,282	4億6,183万7,697	2,301万8,585
町 営 プ ー ル	1,937万9,812	1,411万4,301	526万5,511
計	36億6,075万3,530	34億 119万4,293	2億5,955万9,237
水道事業会計	収 入	支 出	差 引 残 額
(収益的収支)	1億8,025万4 千円	1億4,740万6 千円	3,284万8 千円

平成元年度に町の一般会計に入ったお金(歳入)は、二十六億八百七十九万九千円。使ったお金(歳出)は二十四億四千八百五十六万六千円となり、差し引き一億六千四百三十三千円の黒字決算となりました。

これを前年度と比較すると、これが入ったお金、使ったお金とも、一〇%を超える大幅な伸びとなりました。これは、積極的に必要なお金を確保し、積極的に仕事に取り組んだ結果といえます。

平成元年度一般会計歳入決算
前年度比較と財源別構成比



歳入

地方交付税等の

伸びにより

前年度比一一・四％の増加

次に、お金がどのように町に入り、どのように使われたのかを詳しくみてみましょう。まず、一般会計の歳入決算額は二十六億八百七十九千

円、前年度より約二億七千万円増えました。この要因は、国のたばこ税の二五％、消費税の二四％相当額を地方交付税に加算する

平成元年度 町税収入と町民負担の状況

区分	平成元年度決算		
	収入額(A)	町民一人当たり負担額	(A)の構成比
1. 町民税	千円 286,640	円 34,794	% 37.3
個人	234,342	28,446	30.5
法人	52,298	6,348	6.8
2. 固定資産税	348,502	42,304	45.3
土地	126,724	15,383	16.5
家屋	190,420	23,115	24.8
償却資産	31,035	3,767	4.0
交付金納	323	39	-
3. 軽自動車税	5,976	726	0.8
4. 町たばこ税	41,362	5,021	5.4
5. 電気税			
6. 木材取引税			
7. 特別土地保有税	78,471	9,526	10.2
8. 目的税	321	39	-
入湯税	321	39	-
9. 旧法による税	7,984	969	1.0
合計	769,256	93,379	100.0

措置などにより、「地方交付税」が前年度に比べ一億四千三百万円増えたこと。さらに、「町税」で、特別土地保有税や御宿台分譲開始に伴う固定資産税、法人町民税の伸びが個人住民税に対する減税措置を上回り、町税総額が前年度より一億二千万円増え、一般財源の確保ができたことなどがあげられます。また、歳入の構成割合をみると、地方交付税がトップで三一％、町税が二九・五％、次いで町債の九・七％、繰越金七・一％、国庫支出金五・三％などとなっています。特に使い途が制約されない地方交付税や町税などの一般財源の占める割合が七六％と、二億五千万円増加し、町の独自性が事業に反映できました。

歳出

投資的経費は

歳出総額の三七・四％

平成元年度に町の一般会計から支出されたお金は、二十

四億四千八百五十六万六千円。前年度と比較して、二億九千万円増えました。

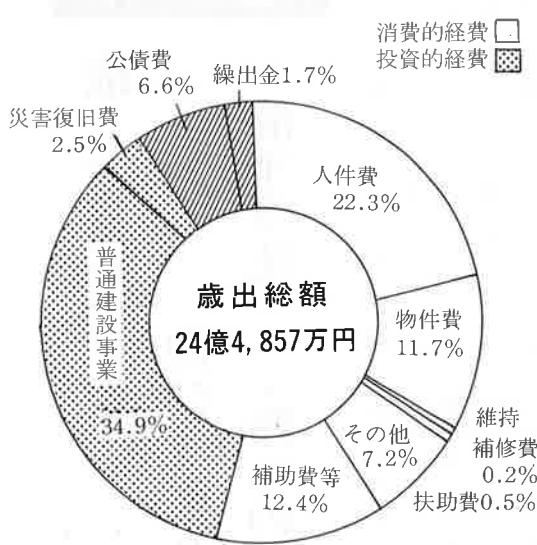
支出したお金を目的別にみると、総務費が最も多い六億五千二百六十万円。全体の二七％を占めました。

これは、防災無線の戸別受信機設置事業や広域常備消防整備負担金、新庁舎の基本設計料などのほか、将来の財政運営のため、基金積立を行った結果、前年度より約一億五千万円増加したものです。



三億一千万円を投じ 道路整備や 河川改修

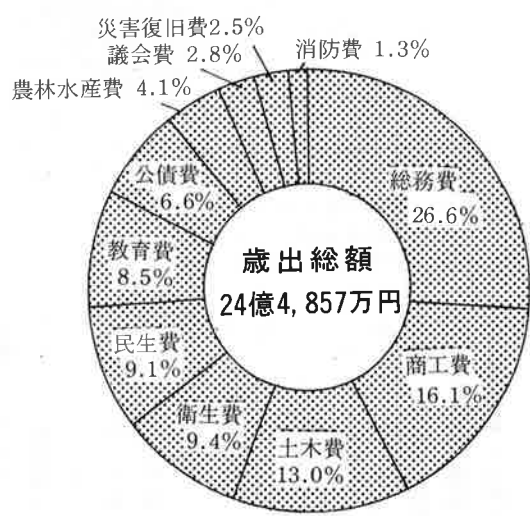
土木費は、道路網の整備を重点施策としていることを反映、前年度より七千三百万円増加。海岸道路、月の沙漠通り^りの新設や生活関連道路の排水整備、橋梁整備など、機能的な町づくりに三億一千八百五十万円を投じました。



平成元年度一般会計性質別歳出構成比

記念館建設で商工費も伸びる

商工費は、月の沙漠記念館の建設費や海岸遊歩道、さら



平成元年度一般会計目的別歳出構成比

環境・福祉・教育にもバランスよく投資

環境整備や住民の健康管理のための衛生費は、二億三千八十万円を支出。浜地区の生活排水処理施設建設や布施・

環境整備や住民の健康管理のための衛生費は、二億三千八十万円を支出。浜地区の生活排水処理施設建設や布施・

平成元年度主要事業一覧表 (単位：千円)

事業名	事業費	事業名	事業費
防災無線設置事業 戸別受信機1050台	48,600	月の沙漠記念館建設事業	228,685
財産台帳整備	7,983	町道0101号線地曳橋橋梁整備工事	19,570
公園整備事業 新町小公園	12,092	町道1165号線道路新設工事	75,728
庁舎建設事業	32,006	町道1028号線道路改良工事	41,853
福祉自動車整備事業	3,596	町道整備事業 28路線	70,038
独居老人福祉電話整備事業 16台	1,681	裾無川河川改修工事	38,466
浜排水処理施設建設事業	26,380	防火水槽新設工事 60 t 1カ所	3,347
上水道建設事業出資(第2次拡張)	32,000	訓練用照明設置工事 1基	798
林道向井線舗装事業	3,914	御宿小学校体育館 アスベスト除去工事	23,980
林道実谷線改良事業	9,558	岩和田小学校擁壁工事	2,987
岩和田漁港整備事業	5,067	岩和田小学校サッシ改修工事	3,500
サインデザイン企画設計	6,695	御宿中学校防水工事	2,745
月の沙漠像作成 ブロンズ鑄造制作	25,894	御宿中学校便所改修工事他	2,410
観光施設整備事業 海岸遊歩道 椰子植栽48本	64,825	災害復旧事業 24カ所	62,099

高山田地区の水道事業への出資金などが主なもの。また、社会福祉の充実を図る民生費は、一千二百万円増

の二億二千三百万円で、福祉電話や福祉カーの整備、ゲートボール場の新設など、きめ細かな福祉施策に取り組みました。

このほか、教育費には二億八十万円を充当。御宿小体育

館のアスベスト除去工事など
教育環境の整備が中心となり
ました。

このように、生活環境、福祉、教育予算は、住民生活に

全町給水へ

着実に前進

直結するものであり、いづれも二億円台という、バランスのとれた予算執行にあたりました。

拡張事業中であり、企業債元利金の償還、減価償却費用の増も予想されることから、今後も企業の経済性、公共性を発揮し、経営の安定を図るため事業運営の効率化と改善に努めます。

なお、水一トンをつくるための費用、給水原価は二百三十九円五十一銭となり、前年度より約三十四円安くなりましたが、水道料金(一トン百六十五円)と比較すると、まだ開きがあります。

平成元年度の水道事業は、布施・高山田地域拡張事業に着手。送水ポンプ施設、第二排水池、配水管の埋設など、計画どおりの工事が完了し、全町給水への第一歩を踏み出しました。

平成元年度水道事業決算

経営面では、経常経費の削減に努めると共に、消費税法制定に伴い四月より水道料金及び納付金等へ、消費税相当分の料金改正を実施。経営の健全化と将来に向けての継続的サービスが提供できるよう配慮しました。

この結果、他会計補助金などの営業外収入は、三一・三%となり、前年度より依存度が減少し、三千二百八十四万八千円の黒字が確保でき、累積

収益的収入及び

支出決算額

収入	(円)
水道事業収益	184,963,770
営業収益	126,995,005
営業外収益	57,968,765

支出

水道事業費用	148,279,235
営業費用	126,028,860
営業外費用	21,988,904
予備費	0
特別損失	261,471

資本的収入及び

支出決算額

収入	(円)
資本的収入	310,017,000
企業債	160,000,000
出資金	32,000,000
補助金	101,217,000
納付金	16,800,000

支出

資本的支出	306,168,976
建築改良費	296,499,744
企業債償還金	9,669,232

区分	昭和63年度末現在高	平成元年度中増減	平成元年度末現在高	
土地	659,556㎡	117,276㎡	776,832㎡	
建物	26,250㎡	641㎡	26,891㎡	
出資による権利	9,254,600円	273,000円	9,527,600円	
土地開発基金	不動産	902㎡	△ 902㎡	0㎡
	預金	15,320,000円	△ 7,220,000円	8,100,000円
	預託金	8,000,000円	15,900,000円	23,900,000円
財政調整基金	1,280,552,840円	100,000,000円	1,380,552,840円	
減債基金	0円	40,000,000円	40,000,000円	
水田農業確立基金	0円	3,810,000円	3,810,000円	
国民年金印紙購入基金	6,000,000円	0円	6,000,000円	
し尿収集手数料収入証紙購入運用基金	2,800,000円	0円	2,800,000円	

町有財産の状況

町有財産は、町民全体のもので、町民の皆さんの福祉向上に、大きな役割を果たしております。このため常に良好な状態で管理するとともに、所有の目的に応じ効率的な、運用に努めています。

愛 身障福祉 の 制度

前号に引き続き、身体障害者の方々に対するさまざまな制度をご紹介します。

交通運賃の割引制度

▽旅客鉄道運賃の割引
身体障害者手帳の交付を受

けている方で、その障害種別により次のような割引制度があります。

- ① 第一種身体障害者
【対象】本人及び介護者一名
【割引乗車券】普通乗車券、定期乗車券、回数乗車券、

- 急行券
【取扱区間】全線
【割引率】五割。但し、バス路線の定期乗車券は三割引。
【手続き】乗車券購入の際、窓口で手帳を呈示してください。
- ② 第二種身体障害者
【対象】本人のみ
【割引乗車券】普通乗車券
【取扱区間】片道百キロ以内を
超えるもの
【割引率】五割。
【手続き】購入の際、窓口で

- 手帳を呈示。
③ 十二歳未満の第二種身体障害者
【対象】本人及び介護者
【割引乗車券】定期乗車券
【割引率】五割。但し、バス路線の定期乗車券は三割引。
【手続き】購入の際、窓口で手帳を呈示。
- ▽航空旅客運賃の割引
国内航空会社の国内定期路線の運賃も割引されます。
【対象】① 第一種身体障害者

日記 ゴミ

古紙回収で 資源リサイクルに挑戦 収益を老人ホームに寄附



九月二十九日、浜地区西港班を中心とした皆さんが、古紙回収のリサイクル運動に挑戦しました。

この運動は、鈴木まるさんを発起人としていままでも可燃ゴミ収集の日に出していた新聞紙や雑誌を、灰にするよりも、再資源化しようと始めたものです。

第一回の回収成果は、ダン

ボール百八十キログラム、新聞紙三百四十キログラム、雑誌三百二十キログラムで、金額にして千八百八十円というものでした。
金額的にはわずかでしたが

古紙回収という一つの行為がゴミの減量化、資源のリサイクルにつながり、さらに、その収益であるトイレットペーパーを、老人福祉施設に寄付するという善意も生みま

地球環境を大切に



今回の試みは、浜地区西港班の皆さんの自治会活動として自主的に行われたもので、まさに画期的なものでした。これは経済的には小さな行

動ですが、「資源有限」の時代に、地球環境を大切にしようという大きな思いが背景にあります。
西港班では、今後も二か月に一回程度の回収を実施する予定ですが、より大きな活動の輪が広がるよう望んでいます。次回の回収日は、十一月二十四日の第四土曜日を予定しています。
ご協力いただける方は、浜区西港班、里見さん（68-2578）または、永島さん（68-13529）までご連絡ください。

在宅重度身体障害者 短期保護事業（ショート）

重度身体障害者を介護している家族が、疾病等の理由で介護できない場合に、重度身体障害者を一時的に、身体障害者更正援護施設で保護する制度です。
町では、県内五施設と契約してあります。ご相談は、町住民課までお願いします。

ねたきり身障者へ お見舞いの品贈呈

居宅で常時介護を必要とするねたきり身体障害者（十八歳以上六十五歳未満）の方へお見舞品を贈ります。

給食を通して

お年寄りとのふれあい

御宿小学校



御宿小学校では、町内の独り暮らしのお年寄りを招いて子どもたちと一緒に楽しい給食会を計画。このほど、第一回目の「ふれあい給食」を行いました。

同校では、昨年完成したランチルームを利用して、給食をより楽しく、実りあるものにと、さまざまな行事を実施しています。今回もその一環。

日頃、子どもたちとのふれあいが少ない、独り暮らしのお年寄りも、この日は五、六人の児童とグループになっての食事に、思わずニッコリ。

給食の合い間には、子どもたちが手品や物まねを披露。また、昔の小学校の様子などを聞かせてくださいという子どもたちからの質問コーナーも用意され、笑い話と語らいに満ちた給食会でした。

【写真】子どもたちの手づくりプレゼントもありました

健康を考えるように

環境にも心くばりを

犬の糞の後始末

海岸、海岸通りに犬の糞が目立ちます。犬を散歩される方は、必ず糞処理用のビニール袋を携帯してください。

きれいな環境は、みんなのもので。いま、街をきれいにするため、きれいな環境を保持するため、みんなが一生

懸命になつていきます。より豊かで快適な生活をおくるために、皆さん一人ひとりの協力が必要です。どうか「犬の散歩にはビニール袋を」——これは生活者のルールです。犬の散歩時にビニール袋を携帯していない方を見かけたら、お互いに注意し合うような環境をつくりましょう。

(環境衛生課)

おんじゆく俳壇

俳句教室

土橋 勝子

蝶蛛の囲の美しければ払はずに

伊藤十九二

朝寒の海老網の海老ただ一つ

鶴岡とく路

路地を出て踊り太鼓へいそぎけり

齊藤 月子

だしぬけに油蟬鳴くこの暑さ

吉田 子陽

こころ行くまでに長汀海の秋

岡田 たづ

露草や観音山の仏どち

石井 たま

一病を持つ身大事に夏を越す

田辺 致孝

台風之余波の海上うねりけり

今井 アキ

芒野の風吹き抜けて海に消ゆ

岡田まさし

バルコニーなんと小さき青蛙

星野 倭子

花博に髪染めてゆく秋の旅

土井 久恵

新涼の漁火燃えぬ沖暗し

小平寿江子

虫の音の細りてきこゆ夜のしじま

岩瀬 京子

盛り上る蟹穴の砂波が消す

土屋 茂子

虹の出て道行く人のみな止まる

石田ゆき緒

ふる里を上げ全天の鱗雲

秋祭り

お祭り好きと言われる日本人、御宿の人達も例外ではありません。九月二十八・二十九日の両日に、御宿・岩和田地区で、十月一日には布施地区で盛大に秋祭りが行われました。

神輿を担ぐ人達の力強いかけ声が、お囃子も手伝って、秋空に響き、豊作、豊漁を祝います。

また高山田、小幡地区の、神楽囃子も披露され、神楽とひよっとこのやりとりに歓声も。町の指定文化財としても未永く残していきたい伝統芸能の一つですね。



- ① 大人に負けじと子どもみこしも練り歩く
- ② ユーモアいっぱいの高山田神楽舞い
- ③ 威勢のいい祭唄が響きます(岩和田)
- ④ 10月1日に行われた上布施地区祭礼

御宿大好き

盛川 宏



御宿の海に惚れてから、もう十年以上になります。潮の香りがいっぱいあふれた素朴なたたずまいのこの町と港。そこで毎日、甲斐が楽しく働く人なつっこい人たちに接し

て、海と一緒に御宿という土地が好きになりました。

魚を釣り、それを料理しておいしく食べるのをテーマにした「釣りたてグルメ天国」というテレビ番組に、御宿がしばしば登場したのも、ほくがこの町を大好きだったからに、ほかなりません。

釣りをする人、漁をする人をはじめとして、魚を売る人、料理を作って食べさせてくれる人、また、町役場で町の発展に励む人など、たくさんの人びとを知ることができ、その人たちと友人にもなれました。

御宿の浜に押し寄せる太平洋の潮の香りと同じように、温かで、やさしく親切な多くの友人を持つことができて、ぼくは御宿へ来るたびに心なぐさめられる思いがするので

す。何度目かのテレビロケのとき、御宿町の滝口町長は公務多忙の寸暇をさいて、わざわざ足を運ばれ、スタッフたちを激励されたことがありました。

こうした心遣いは、なかなかどうしてできることではあ

りません。ぼくが御宿の町と同じように、いっぺんに滝口町長が好きになったのは、い

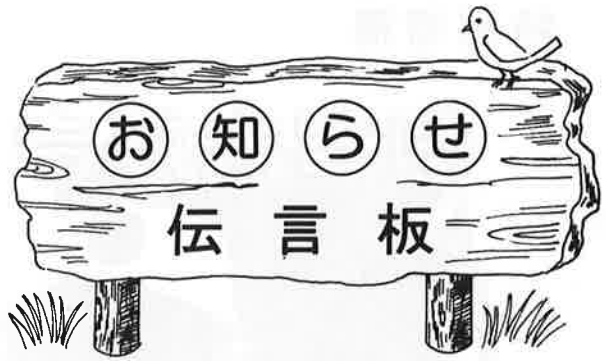
うまでもありません。一緒にテレビに出ている清水国明さんもまた、御宿が大好きで、仕事の合間を見つけては、御宿の海と遊び、御宿で何日かを過ごす生活を楽しんでいます。

国明さんと同じように、ぼくもまた、潮の香りと太陽がいっぱいのこの土地で、心やさしい友人たちと過ごす日が持てる喜びに、心から感謝しているのです。

【盛川 宏】(もりかわ・ひし) 一九三二年生まれ。

日刊スポーツ新聞編集局レジャー部長として釣り紙面の制作を担当。一九七八年、退社し、現在フリーのジャーナリスト。新聞などに釣りのエッセイやコラムを連載中。

「釣り人覚え帳しゅんの味」(朝日新聞社)、「釣りバカ料理帖」(講談社)、「四季の釣魚」(筑摩書房)など著書多数。



“移動”

暴力相談所を開設

財団法人千葉県暴力団追放県民会議では、暴力団のいない安全で平穏な社会をめざし、暴力団追放運動を推進していきますが、今回、移動相談所を開設して困りごとなどの相談を受け付けていたします。

ぜひ、ご利用ください。

▽移動暴力相談所

【相談日時】11月6日(火)

財団法人千葉県暴力団追放県民会議事務局

午前10時から午後4時まで

【場所】長生支庁(茂原市高師八六四)

【問い合わせ先】千葉市中
央四―一三―七 千葉県
酒造会館内 財団法人・
千葉県暴力団追放県民
会議事務局

ゴヨーヤクザセロ
0472-548930

県の仕事を

あなたの目で

施設見学会の参加者を募集



夷隅地域県民センターでは皆さんに県の仕事や施設を知っていただくため、「第二回夷隅地域施設見学会」を実施します。気軽に「ご参加ください。応募方法は、往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・職

業・電話番号を記入し、「施設見学会希望」と書いてお申し込みください。

【実施日時】12月11日(火)
午前8時20分から午後4時30分

- 【集合場所】いすみ鉄道・大多喜駅前
- 【見学先】幕張メッセ・幕張海浜公園
- 【対象者】夷隅郡市内に在住で満20歳以上の方
- 【募集人員】50名。応募者多数の場合は抽選
- 【申込期限】11月22日(木)当日消印有効
- 【申込・問い合わせ先】〒298-02 大多喜町猿稲一四 夷隅地域県民センター (☎82-3935)

まず消そう 火への鈍感 無関心

11月9日は 119番の日

十一月九日は、「一一九番」の日です。一一九番は、火災、救急、救助等の緊急の場合にダイヤルしてください。

また、十一月九日から十五日まで「秋の全国火災予防運動」が実施されます。



ポイント

- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 子どもは、マッチやライターで遊ばせない。
- 風の強い日は、たき火をしない。
- 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 風呂の空だきをしない。
- ストーブのまわりには、燃えやすいものを近づけない。

火災は、ちょっとした不注意から起こっています。今年四月から広域消防本部が発足しましたが、四月から九月までに三十九件の火災が発生。一か月に約六件の割合で火災が発生していることになりました。

なかでも、たき火による飛び火や、ちょっと火のそばを離れた間に拡大してしまったというケースが多く見られます。

たき火をする時は、必ず消火用具を用意しておきましょう。

11月12日は休日に 「即位礼正殿の儀」

憲法に定められた国の儀式として行われる「即位礼正殿の儀」は、国民こぞって祝意を表するため、休日とされました。これにより、町の施設も休みとなります。なお、公民館海洋センター、資料館については、十一月十二日が月曜日(休館日)のため、十三日も休みとなります。

懸賞体験文募集 「我が家の健康づくりと」

家庭における老人介護

国民健康保険中央会では、懸賞体験文を募集しています。テーマは「我が家の健康づくりと家庭における老人介護」です。みなさんの貴重な体験をお寄せください。

【応募資格】国保被保険者及び国保関係者

【字数】四百字詰原稿用紙五枚以上十枚以内(縦書き)

【明記事項】住所、氏名、年齢、性別、職業、加入保険

者名(国保関係者の場合は勤務先及び在職年数)

【締切】平成二年十二月三十一日

【送付先】〒1100 東京都千代田区永田町一―一―三五 国民健康保険中央会 広報室懸賞体験文募集係

【賞】入選(四点)：賞状と副賞十万円、佳作(二点)：賞状と副賞五万円

年末調整や青色申告決算書



作成の説明会と開催

茂原税務署では、青色申告を始められた方や決算書作成手順、源泉所得税の年末調整の方法などが、よくわからない方のために説明会を開きます。

年末調整説明会

- ▷11月21日(木)午後1時30分から午後4時 大原町役場
- ▷11月26日(月)午後1時30分から午後4時 勝浦市・日本武道館研修センター

青色申告決算書作成説明会

- ▷12月10日(月)午後1時30分から午後4時 大原町商工会館
- ▷12月11日(火)午後1時30分から午後4時 勝浦市民会館

新規青色申請者記帳開始説明会

- ▷12月18日(火)午後1時30分から午後3時30分 勝浦市民会館
- ▷12月19日(水)午後1時30分から午後3時30分 茂原市青色申告会館

※説明会についてのお問い合わせは、茂原税務署(☎0475-2212166)までお願いします。

短歌



齊藤 月子

過ぎし夏水こわがりし孫たちも波にたわむれ帰るを忘れぬ

滝口 君子

病む足のつぼさぐりゐる娘の指にからだまかせつつうとうととせり

萩原 晴子

「老いの目をいかに」と問ふる番組に答なきままスイッチを切る

半澤 克己

河童橋は四代目と聞き思ふこと橋もほろびぬ人もほろびぬ

大島喜平次

秋頭ちて庭の片隅陽だまりに黄ばみしかまきり黄ばむ葉に止まる

君塚 正子

枇杷の実の色づきてより梅雨に入るわだかまりもちし性なる我は

幸保ひさ子

旅なれば声かけ合ひて足弱の吾を夫はふり返り待つ

11月の保健相談・健康診査

事業名	月・日	場所・時間など
布施健康相談	11月1日(木)	新久井青年館 午前9:30~11:30
妊婦教室D	11月7日(木)1回目 11月14日(木)2回目 11月21日(木)3回目	公民館 午後1:30~3:30 母子手帳持参 環境衛生課にて申込受付
血圧相談	11月9日(金)	公民館 午前9:30~11:30 午後1:00~3:00
秋期三種混合 I期3回目	11月13日(火)	公民館 午後1:00~1:30 母子手帳・問診票持参 H.1.7.1~12.31生まれの方
乳児相談	11月13日(火)	公民館 午後1:30~3:00 母子手帳持参 1歳未満の方
秋期ポリオ 2回目	11月14日(水)	公民館 午後1:00~1:30 母子手帳・問診票持参 H.2.1.1~6.30生まれの方
岩和田健康相談	11月17日(土)	岩和田青年館 午前9:30~11:30
1歳6ヶ月児 健康診査	11月30日(金)	公民館 午後1:00~1:30 母子手帳持参 H.1.3.1~5.31生まれの方



保 健

●健康ワンポイント●
さば・さんま・いわしなど
青背の魚に多く含まれるEPA
A(エイコサペンタエン酸)
は、動脈硬化を防ぐはたらきを
します。
旬の時期、新鮮な材料をつ
かってたくさん、おいしく食
べましょう。

町保健婦

お誕生
おめでとうございます
九月届 男一 計一
区名 出生児 保護者
新町 渡邊 英之 明夫



「食と緑：輝かしい生命の未
来」をテーマに11月18日から
12月16日の29日間、幕張メッ
セで「食と緑」にちなんだ、
さまざまなイベントや展示が
催されます。
この機会をお見逃しなく！

食と緑の博览会 —ちば'90— 11/18 ~ 12/16 幕張メッセ

お悔み申し上げます
九月届 男五 計五
区名 死亡者
須賀 小松 與四郎 64歳
久保 推名 市郎 67歳
新町 井上 徳藏 82歳
六軒町 高橋 縫治 84歳
松井 幸吉

会場は楽しさあふれる夢空間
巨大なエアドームにビッグ
スクリーン、4D映像と呼ば
れるコンピュータグラフィ
ックでバイオテクノロジーの
紹介、スペースシャトルの実
物大の模型も展示されます。
パズルやレストランでは
世界の味も楽しめます
ワールドパズルでは、世
界各国の物産品が、世界各国
のレストランでは、グルメも
大満足。
その他にも、毎日楽しいシ
ョーやコンサート、各企業も
夢あふれる地球の未来を体験
できるコーナーや、おとぎの
国を体験できる、ファンダジ
ックなコーナーで皆さんのご
来場をお待ちしています。

会場のご案内



入場料 当日大人千五百円、
高校生千円、中・小学生七百
円、幼児無料

人 口	
10月1日現在	
男	3,809人
女	4,209人
計	8,018人
世帯数	2,588世帯

発行責任者 千葉県御宿町
滝口栄蔵
編集 総務課広報係
0470(8)2511